

2011年8月10日

東日本旅客鉄道株式会社

## 信濃川ふるさとの森づくり

- 今後の計画について -

“森”は様々な生命の源であり、森の土壌は水を貯め、浄化する働きを持っています。また木々だけでなく、多種多様な生物が生息する生態系もつくりあげています。

JR東日本では、生命の源としての森を、その土地本来の木を植えて再生する活動（森づくり）を通じ、自然への感謝の気持ちを持つとともに、地球の未来に貢献したいと考えています。

昨年度からは、新潟県中魚沼郡津南町において、新潟県及び津南町の協力を得て「信濃川ふるさとの森づくり」として実施してきました。

当初、2011年度までの2年間で35,000本を植樹する計画でしたが、植樹する苗木の調達状況等を踏まえ、これを2012年度まで実施する計画といたします。

今年度の「信濃川ふるさとの森づくり」については、9月17日にJR東日本及びグループ社員とその家族等により実施します。

来年度については、一般の方にもボランティアとしてご参加いただく形で、2010年度と同規模での開催を予定しています。